

令和5年度実施分地域予算提案事業計画書を提出しました

令和4年10月7日（金）に大塚紀通会長（写真左）が大川秀子市長（写真右）に令和5年度実施分地域予算提案事業計画書を提出しました。

地域予算提案制度とは、地域の課題を地域で効率的に解決したり、活性化に資する事業を行う制度です。

計画書の内容については以下のとおりです。



つがの里活性化事業 <継続事業>

市民の憩いの場である「つがの里」を観光レクリエーションの拠点とし、子どもから高齢者まで多くの世代が楽しみ集える魅力ある公園とする。



ハスの古根除去、株分け、土壌改良などを実施し、ハスの再生を図る。また、駐車場の区画線を引き直し、来客者が利用しやすい環境を整える。

【担当：都市建設部公園緑地課 公園整備係】



都賀地域交通事故防止対策事業 <継続事業>

都賀地域の児童生徒及び高齢者を対象に、交通安全意識を高め、交通事故防止を目的とする。

都賀地域内の小・中学校でスケアードストレイト方式による交通安全教室を実施し、交通安全意識の啓発を行う。また、交通安全啓発物品を配布する。

【担当：生活環境部交通防犯課 交通防犯係】



※交通安全グッズは毎年異なります

学校防犯対策事業 <新規事業>



児童生徒の防犯対策として不審者等から守り、安全な学校生活を確保することを目的とする。

都賀地域内の3小学校（合戦場小・家中小・赤津小）に録画機能付き防犯カメラを設置する。

【担当：教育委員会事務局学校施設課 施設営繕係】



令和4年度実施分地域予算提案事業実施報告

1 令和4年10月28日（金）、合戦場小学校においてスケアードストリート交通安全教室を実施しました。

「スケアード・ストリート（恐怖の直視）教育技法」とは、怖い思い、ヒヤッとする体験を通じて啓発効果を高める教育技法です。具体的には、スタントマンによるリアルな交通事故再現という手法を取り入れたものです。

交通事故の再現を目の当たりにして、驚きながらも交通ルールの大切さを学んでいました。



2 つがの里公園のハス池のハスの古根除去や株分け、土壌改良などを実施しました。（令和5年2月実施）

平成28年度からの継続事業であり、年度ごとにエリアを分けて作業しています。

写真は令和3年度の施工風景です。

今年度もたくさんのハスが咲いて、多くの来園者が訪れました。ハスの時期は是非とも、つがの里へお越しください。



《（仮称）都賀総合支所複合施設新築工事開始のお知らせ》

（仮称）都賀総合支所複合施設は、総合支所、公民館、図書館を複合し、都賀地域の拠点施設として都賀保健センター・都賀文化会館の跡地に建設いたします。また、カーボンニュートラル化を進めるため太陽光発電や蓄電池、電気自動車を導入し、再生可能エネルギーを活用した非常用電源を整備する予定です。

令和5年1月26日（木）には安全祈願祭も無事執り行われ、工事が開始されました。工事期間中は地域住民の皆様にご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、開庁時期につきましては、令和7年3月頃を予定しています。



栃木市マスコットキャラクター
とち介

発行：都賀地域まちづくりセンター（都賀地域づくり推進課内）

都賀地域会議だより
第24号

令和5年3月20日発行

〒328-0192 栃木市都賀町家中5982-1

電話：0282-29-1100 / FAX：0282-27-7556

E-mail：t-chiiki@city.tochigi.lg.jp